

**JASDAQ**

平成 27 年 6 月 9 日

各 位

会 社 名 テクノホライズン・ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 野村 拓 伸  
(JASDAQ・コード 6629)

問合せ先  
役職・氏名 取締役 水 上 康  
電話 052-823-8551

## 『画像センシング展 2015』出展に関するお知らせ (当社連結子会社：株式会社グラフィン)

当社の連結子会社である株式会社グラフィンは、株式会社グラフィンは6月10日よりパシフィコ横浜にて開催される『画像センシング展 2015』IF・HOTARU コンソーシアムブース（ブース No. 44）にて IF・HOTARU 採用の高画素・高速カメラの画像入力デモを画像入力ボード『HTR-6GX4』を使用してデモ展示いたします。

IF・HOTARU の HOTARU は読みの通り、昆虫の「蛍」です。蛍は発光のリズムや飛び方で個体同士が通信していると言われており、光インターフェースの開発名称として使用し、産業機器全般に使える標準規格を目指し、IF・HOTARU コンソーシアム（現在 30 社）を立ち上げ仕様策定を行い ver1. 1 をリリースしています。

今回の展示では IF・HOTARU インターフェース採用カメラ『株式会社アイジュー製 ID-12MB-HTR』を軽量・フレキシブル・低価格の光ファイバーで当社の画像入力ボード『HTR-6GX4』に接続し、従来のメタルケーブル伝送カメラの倍以上の性能を実現したデモを展示いたします。

### ■ HTR-6GX4 の用途

- ・ 4K カメラ
- ・ 業務用印刷機
- ・ 半導体検査システム

など各種システムとパソコンとの接続

### ■ HTR-6GX4 の特長

- ・ 最大 4ch の光インターフェース対応
- ・ IF HOTARU インターフェース (6. 25Gbps) 対応
- ・ 低価格 MM ケーブルで機器間伝送 100m が可能  
(300m/1km/10km など中長距離はトランシーバ、光ファイバーの変更で対応可能)
- ・ PCI-e2. 0 (Gen2) x8 対応により 2, 000MByte/sec 以上の入力性能
- ・ Camera Link からの移行が容易



写真：HTR-6GX4

**【展示会概要】**

|      |  |
|------|--|
| 開催展名 | 画像センシング展2015 <a href="https://www.adcom-media.co.jp/iss/">https://www.adcom-media.co.jp/iss/</a> |
| 会 期  | 2015年6月10日(水)～12日(金) 10:00～17:00   |
| 会 場  | パシフィコ横浜 / IF・HOTARU コンソーシアムブース No.44   |
| 主 催  | アドコム・メディア株式会社  |

詳細につきましては添付資料「株式会社グラフィン ニュースリリース：IF・HOTARU(光インターフェース)に対応した画像入力ボードHTR-6GX4を画像センシング展にて製品展示デモを実施」をご参照ください。

以上

2015 年 6 月 9 日  
 株式会社グラフィン

**IF・HOTARU(光インターフェース)に対応した画像入力ボード HTR-6GX4 を  
 画像センシング展にて製品展示デモを実施**

テクノホライズン・ホールディングス(JASDAQ:証券コード 6629)傘下の株式会社グラフィン(代表取締役:黒澤智明、本社:東京都品川区)は 6 月 10 日よりパシフィコ横浜にて開催される『画像センシング展 2015』IF・HOTARU コンソーシアムブース(ブース No. 44)にて IF・HOTARU 採用の高画素・高速カメラの画像入力デモを画像入力ボード『HTR-6GX4』を使用してデモ展示いたします。

IF・HOTARU は 3.125Gbps~100Gbps 超えの伝送スピードを『簡単』『高速』『安心』に使うて貰えるようシンプルなプロトコルと汎用コネクタ・ケーブルで実現した光インターフェース規格でマシンビジョン、映像機器、業務用印刷機、半導体関連装置、医用画像診断装置、科学技術機器などの画像領域に加え、無線機器、レーザー機器、各種計測機器など産業機器全般に使える標準規格を目指し、IF・HOTARU コンソーシアム(現在 30 社)を立ち上げ仕様策定を行い ver1.0 をリリースしています。

現在、CMOS イメージセンサの飛躍的な性能向上により高画質で高速なカメラを開発できるようになってきました。しかし、メタルケーブルで伝送を行う従来の産業用カメラインターフェースの場合、『高速信号は伝送距離が短い』『高速信号用ケーブルは重たく固い』『メタルの高速信号ケーブルは切れるからロボットに載せられない』など新しいカメラ開発の障壁となっていました。今回の展示では IF・HOTARU インターフェース採用カメラ『株式会社アイジュール製 ID-12MB-HTR』を軽量・フレキシブル・低価格の光ファイバーで当社の画像入力ボード『HTR-6GX4』に接続し、従来のメタルケーブル伝送カメラの倍以上の性能を実現したデモを展示いたします。

■HTR-6GX4 の特長

- ・最大 4ch の光インターフェース対応
- ・IF HOTARU インターフェース(6.25Gbps)対応
- ・低価格 MM 光ケーブルで機器間伝送 100m が可能  
 (300m/1km/10km など中長距離はトランシーバ、光ファイバの変更で対応可能)
- ・PCI-e2.0(Gen2)x8 対応により 2,000MByte/sec 以上の入力性能
- ・Camera Link からの移行が容易



写真: HTR-6GX4

【プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社グラフィン 営業部 TEL 03-5493-1211 E-mail: sales@g-in.co.jp URL: <http://www.g-in.co.jp>